

代官山駅前“これから”を考える

第4回 代官山の駅前の望ましい姿を考える

【予定参加者】

代官山生活者・来訪者、東急関係者
代官山ステキなまちづくり協議会

2023.10/3 Tue

18:00 ~ 20:00 (受付: 17:45 ~)

会場 / 代官山アドレスコミュニティールーム

(渋谷区代官山町 17-8) 地図は右のQRより▶



関心のある方は、
どなたでもご参加
いただけます！

これまで、代官山の「まち全体」に関わる「駅前」の将来像を考えるにあたり、第1回: 駅ってどんなところ (2/14)、第2回: 代官山を褒めよう (4/5)、第3回: 代官山のビジョンとは (6/28) というテーマで、意見交換をしてきました。

第3回の「代官山のビジョン」では、①これからの世代のための場所づくり、②目指す将来の方向(こんな町になったらいいな)について、空間、人間(ジンカン)、時間になぞらえて、話し合いました。その結果、以下の点が浮かび上がりました。

- | | |
|----|--|
| 空間 | 50年の技術進化の中でも、古き良き場所、好きな場所が変わらずに残っている。
旧山手通り沿道の緑、低層でヒューマンスケールの町(マンション低層部、路地の店舗等)が特徴
歩行者の速度感(歩いて楽しめる町)を優先すべき |
| 人間 | 住む人がいてこそこのまち、まちに責任をもって住むことが大事
地元の人と来街者、外国人、弱者が混じり合うコミュニケーションを大切に
開発事業者とのコミュニケーションも大事に |
| 時間 | 生活感、馴染んだ感が変わらない代官山に
子供、ファミリー層が住み続けられる町に
イベントを定期的に地域で協力して実践していきたい |

次回(第4回)は、これらを踏まえて、「代官山駅前の望ましい姿」を具体的に考えていきたいと思えます。まちのビジョンにそぐう駅前づくり、駅そのものの役割、空地の活用の仕方、周辺にあるべき要素等を明らかにしながら、スローさを大切にしながら自分たちのまちづくりをしていく方向性について、議論していきたいと思えます。多くの方のご参加をお待ちしています。

